

2023年3月31日

各位

第一工業製薬株式会社

「DBJ 環境格付」で最高ランクの格付を取得

第一工業製薬（本社：京都市南区、代表取締役社長：山路直貴）は、株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」）の「DBJ 環境格付」で最高ランクの格付を取得しました。

「DBJ 環境格付」は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化し、優れた企業を選定するというメニューです。

今回の格付では、次の点が高く評価されました。

- (1) ユニークさでトップと評価される企業を目指しているとおり、地球温暖化対策や循環型社会への貢献など、顧客や社会の広範な要請を捉えて、高容量リチウムイオン二次電池の長寿命化を可能にする製品や、生分解性に優れたポリ乳酸の改質剤などの、多様な環境貢献型製品を開発・提供している点
- (2) 生産工程ごとにリアルタイムで可視化した環境負荷データをデジタル技術も活用しながら分析した結果を基にして、負荷低減に向けた中期的な設備投資計画を策定するとともに、運用改善に向けた改善事例の全社的な共有や各工場での教育徹底などを実施することで、生産プロセスにおける環境負荷低減に精励している点
- (3) カーボンニュートラルや社会のサステナビリティを意識した長期戦略「GX 戦略」を策定し、2030年度目標を新たに示すとともに、特に気候変動についてはTCFD提言に沿ったシナリオ分析を実施してリスクに対する対応策や事業機会を整理するなど、長期的な時間軸での環境戦略の策定を進めた点

その結果、当社は「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という最高ランクの格付を取得しました。

今後も、環境・安全に関する基本理念・基本方針のもと、全社をあげて環境経営の推進を図っていきます。

以上

【本リリースについてのお問い合わせ先】

第一工業製薬株式会社 広報 IR 室

TEL. 075-323-5951 E-mail: d-kouhou@dks-web.co.jp

〒601-8391 京都市南区吉祥院大河原町 5